写真管理基準(案)

【現行(平成27年3月)】写真管理基準(案) 国土交通省 平成27年	【改定最終案(平成29年3月)】写真管理基準(案) 国土交通省 平成29年	改定理由
写真管理基準(案)	写真管理基準(案)	
2-3 情報化施工 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」(平成24年3月29日付け国官技第347号、国総公第85号)による出来形管理を行った場合に は、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は同要領の規定による。	2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」(平成24年3月29日付け国官技第347号、国総公第85号)、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。 また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。	
2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。	2-5 写真の編集等 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化について』(平成29年1月30日付け、国技建管第10号)に基づ く小黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。	「デジタル工事写真の小黒板情 報電子化について」に対応

【現行(平成27年3月)】

	撮影箇所	一 覧 表 (全体)		以27年5月 / 1
ば 八		写真管理項目		按冊
区分	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	摘要
施工状況 工事施工中	全景又は代表部分の 工事進捗状況	月1回 [月末]	不要	
	施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、 施工計画書に従い施工して いることが確認できるよう に適宜 [施工中]	適宜	
		創意工夫・社会性等に関す る実施状況が確認できるよ うに適宜 [施工中]		創意工夫・社会性等に 関する実施状況の提出 資料に添付
仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状 況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所 1枚	
図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕	不要	工事打合簿に添付する。

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影筒所一覧表 (全体)

			写真管理項目			
	区分	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	摘要	改定理目
工状況	工事施工中	全景又は代表部分の 工事進捗状況	月1回 [月末]	不要		
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、 施工計画書に従い施工して いることが確認できるよう に適宜	適宜		
			[施工中] 創意工夫・社会性等に関す る実施状況が確認できるよ うに適宜 [施工中]	不要	創意工夫・社会性等に 関する実施状況の提出 資料に添付	
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状 況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所 1枚		
	図面との不一致	図面と現地との不一 致の写真		不要	工事打合簿に添付する。	
				(無人航空		準拠する要等に
			ただし、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編) (案)」による場合は、計測毎に1回〔発生時〕	「レーザース		

撮影簡所一覧表(品質管理)

【現行(平成27年3月)】

<u> 掫彰固</u> 片	f一覧表(品質管理			(平成2/	′年3月)】
番号	工種	写真管理 撮影項目	項目 撮影頻度 [時期]	提出頻度	摘要
11	路床安定処理工	現場である。 現場密度の測定 プルーフローリング 平板載荷試験 現場CBR試験 含水比試験	版彩頻度 [円朔] 路床毎に1回 [試験実施中]	不要	
12	表層安定処理工	たわみ量	が認められた場合 [試験実施中] プルーフローリングの不良個所 について実施 [試験実施中] 降雨後又は含水比の変化		
	(表層混合処理)	現場密度の測定	が認められた場合 [試験実施中] 材質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		プルーフローリング 平板載荷試験 現場CBR試験 たわみ量	工種毎に1回 [試験実施中] 材質毎に1回 [試験実施中] プルーフローリングの不良個所 について実施	· 个安	
15	補強土壁工	現場密度の測定	[試験実施中] 土質毎に1回 [試験実施中]		
				不要	
18 19	河川・海岸土工(施工)		土質毎に1回 [試験実施中]		
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中] トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	不要	

彩迫「	听一覧表(品質管理 ■		【改定最終案	(十成29	平り月
番号	工種	写真管 撮影項目	「理項目 	提出頻度	摘要
11	路床安定処理工	振影項日 現場密度の測定	撮影頻度 [時期] 路床毎または施工箇所毎		
	四小又足处生工	心勿山 汉 ソバル	に1回		
			[試験実施中]		
			ただし、「TS・GNSSを用いた成本の毎日本年間		
			いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管		
			理を省略する		
		プルーフローリング	路床毎に1回	- !	
		平板載荷試験		不要	
		現場CBR試験	- Larvey > VIII	11:安	
		含水比試験	降雨後または含水比の変	1 I	
			化が認められた場合		
			[試験実施中]		
		たわみ量		† I	
			について実施		
			[試験実施中]		
12	表層安定処理工	含水比試験	□ □降雨後または含水比の変	 	
	(表層混合処理)		化が認められた場合		
			[試験実施中]		
			 材質毎に1回	† 	
			[試験実施中]		
			ただし、「TS・GNSSを用いた成士の統甲が開西		
			いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管		
			理を省略する		
		プルーフローリング	 工種毎に1回	- 不要	
			[試験実施中]		
			 材質毎に1回	- I	
		1 化次甲基门中市人间次	[試験実施中]		
		現場CBR試験			
		たわみ量	プルーフローリングの不良個所	† 	
			について実施		
			[試験実施中]		
15	補強土壁工	現場密度の測定	 土質毎に1回	 	
10	加及工土土	シレツロ及り点に	[試験実施中]		
			ただし、「TS・GNSSを用		
			いた盛土の締固め管理要	不要	
			領」による場合は、写真管 理を省略する		
			- <u>エに日#日1 で</u>		
18	河川•海岸土工(施	現場密度の測定	土質毎に1回		
19	エ)		[試験実施中]		
			ただし、「TS・GNSSを用 いた盛土の締固め管理要		
			領」による場合は、写真管		
			理を省略する		
		ᆂᇫᆉᄔᆖᆤᄧ	A セルル ホルム シュー		
		土の含水比試験	含水比に変化が認められ た場合	不要	
			[試験実施中]		
	-		1		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場	-	
		コーン指数の測定	 トラフィカビリティが悪い場 合 [試験実施中]	·	

改定理由 準拠する要領の制 定等に対応

撮影箇所一覧表(品質管理)

【現行(平成27年3月)】

地影面 片	T一覧表(品質官均			(半成2/	(年3月)】
番号	工種	写真管理			摘要
田勺	上作里	撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	順女
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	不要	
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]		
		ア ^{ルーフローリング} 平板載荷試験 現場CBR試験	工種毎に1回 [試験実施中] 土質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		含水比試験 コーン指数の測定	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中] トラフィカビリティが悪い場		
		たわみ量	合 [試験実施中] フ [*] ルーフローリンク*の不良個所 について実施		
			[試験実施中]		
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制コングリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		圧縮強度試験に使用したコンクリートの 供試体が、当該現場の供 試体であることが確認できるもの
		スランプ試験 空気量測定 コアによる強度試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中] 品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	不要	

改定第

撮影簡所一覧表(品質管理)

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影箇所一覧表(品質管理			【改定最終案	(平成25	年3月)』	- ———		
番号	工種	写真管理			摘要	改定理由		
	-	撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	河山文			
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要		準拠する要領の制 定等に対応		
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管 理を省略する					
		フ [°] ルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	-				
		平板載荷試験 現場CBR試験	土質毎に1回 [試験実施中]	不要				
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化 が認められた場合 [試験実施中]					
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]					
		たわみ量	プル-フローリングの不良個所 について実施 [試験実施中]					
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		圧縮強度試 験に使用した コングリートの 供説現場であるこ とが確認 ともの	トンネル標準示方書(山岳工法)・同解説に準拠		
		スランプ試験空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	· 不要				
		コアによる強度試験 吹付けコンクリートの初期	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	-				
		強度						

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	エ	種		写真管理項目		摘要
孙田	早	川	未	番	<u></u>	任里	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	100 安
1 共通編	2 土 工	3 河川	2		掘削工		土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-2
		・海岸・砂防土工					法長※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕 「TSを用いた出来形管理要 領(土工編)」による 1工事1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影・TSの設置状況対象点上のプリズがあるように撮影

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影簡所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

編 章 節 条 枝 番 エ 種 工 種	
「 柵 早 即 余 並	
撮影項目 撮影項目 撮影頻度	
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	## (本表箇所 名1枚

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

√≓	短 音 節 多 枝		友枝		-	15.		写真管理項目	写真管理項目		
桶	早	削	余	番		上		撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 安
編 1 共通編	章 2 土工	節 3河川・海岸・砂防土工	条 3	枝番	盛土工	T	種	撮影項目 巻出し厚 締固め状況 法長幅 ※右のいずれかで撮影する。	撮影頻度[時期] 200mに1回 〔巻出し時〕 転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	提出頻度 代表箇所 各1枚	 摘要 1-2-3-3 ・出来映えの撮影・TSの設置状況対象に記事がある。
											ムの設置状況がわかるように撮影

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

取	<u></u> 吃	<u> 1771</u>	一	」衣	米四)	沙官艺	性) 【第1編	共通編】				
行	**	fe/s:	/z	 枝		£		写真管理項目		松 亜	J <i>A</i> /⇒ ⊤⊞ -	
編	章	節	条	番		工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要	改定理的
1 共通編	2 ± I	3河川・海岸・砂	3		盛土工			巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土 の締固め管理要領」における 「締固め層厚分布図」を提出 する場合は写真不要 転圧機械又は地質が変わる	代表箇所 各1枚	1-2-3-3	準拠する要領の制定等に対応
		防土工						法長	毎に1回 〔締固め時〕 200m又は1施工箇所に1回			
								幅 ※右のいずれか で撮影する。	[施工後]			
									「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)による場合は1工事に1回[施工後]		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影	
									「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

11	以 对	グロ	1//1	元		$(\mathbf{H}\mathbf{\Lambda}\mathbf{H})$		六远州			
4	編	章	節	条	枝	エ	種		写真管理項目		摘要
1	Y III I	平	비치	木	番		1里	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	1向 女
	1 共通編	НΗ	4 道路土工	2		掘削工		土質等の判別 - - - - - - - - - -	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕 200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕 「TSを用いた出来形管理要 領(土工編)」による 1工事1回 〔掘削後〕	代表1枚	1-2-4-2・出来映えの撮影・TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズがあるように撮影

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影簡所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

編 章 節 条 枝 番 工 種
1 2 4 2
共通編 土工 道路 200m又は1施工箇所に1回[掘削後] ・出来映えの撮影 がで撮影する。 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「ルーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」による場合は1工事に プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
1回 「施工後」 「空中写真測量(無人航空 機)を用いた出来形管理要領 (土工編)」に基づき写真測量 に用いた全ての画像を納品 する場合には、写真管理に代 えることが出来る。

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

JAX	沙迫	1//1	旡		(田木//) 自生/ (
絙	卋	俖	久	枝	丁 插		写真管理項目		協 西
が用	早	即	采	番	上	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	一
編 1 共通編 1 対	章 2 土工	節 4道路土工	条 3 4	枝番	路体盛土工路床盛土工	撮影項目 巻出し厚 締固め状況 法長 幅 ※で撮影する。	撮影頻度[時期] 200mに1回 〔巻出し時〕 転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	提出頻度 代表箇所 各1枚	・出来映えの ・出来映えの を ・TSの で を ・TSの で で で と 出来した と 出来した と と と 出来した と と と と と と と し と し た の る よ う ら に も の も ら ら ら に も の も の も ら ら に も の も の も の も ら ら に も の も ら ら ら に も も ら ら に も ら ら に も ら ら に も も ら ら ら ら ら に も ら ら に も ら ら に も も ら に も も 。 も も ら ら に も も も も ら も も も も も も も も も も も も も

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影簡所一覧表(出来形管理)【第1編 共通編】

雅	影匿	[]	一覧	表	(出来形管理)【第1編	其通編】				
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目		摘要	改定理由
州田	平	띠	木	番	工	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	加安	以足垤田
1 共通編	2 土 工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土 の締固め管理要領」における 「締固め層厚分布図」を提出 する場合は写真不要	代表箇所 各1枚	1-2-4-3	準拠する 要領の制 定等に対 応
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕			
						法長 幅 ※右のいずれか で撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕			
						C JAKAN 7 WO	「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)」、「レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕		・出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影	
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領 (土工編)」に基づき写真測量 に用いた全ての画像を納品 する場合には、写真管理に代 えることが出来る。			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

∕ /=i	75	<i>k-k-</i>	A	枝	T #	写真管理項目			ф ж
編	章	節	条	番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要
3 土木工事	2一般施工	3 共通的工	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況 幅(上) 幅(下)	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
工事共通編		種				内空幅円空高さ中詰め及びグラ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
3	2	4	6		深礎工	ウト状況 根入長	〔施工時〕 全数量 〔掘削後〕	代表箇所	3-2-4-7
土木工事共通編	一般施工	基礎工				偏心量 数量 ライナープレート 設置状況 土質 鉄筋組立状況	全数量 〔施工後〕 1施工箇所に1回 〔掘削後〕 土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕 全数量 〔組立後〕	- 各1枚 -	
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ転圧状況整正状況厚さ幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ転圧状況整正状況厚さ幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7

前	章	節	々	枝	工 毎		写真管理項目		松 冊	
HÌ	早	即	条	番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	- 摘要	改定理的
}	2一般控	3 共通的	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16	誤字の修正
1	施工	的工種				幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
編				内空幅内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕					
			中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕						
}	2	4 基	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-7	施工現場における実態を原映
1 1 1	般	礎				偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕	1111		
<u>-</u>	施 工	工				ライナープレート 設置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕			映
11、月前						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕			
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕			
1 1 1	2 一般	6 一般	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	準拠する 要領の制 定等に対
二事七	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			応
七 重 扁						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、			
							「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕			
-	2 —	6 —	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	\parallel
	般施工	般舗装			粒度調整路盤工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
		工				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

3 *///	心叵	1// 1			(四木//) 自生/ (分5) 柵	<u> </u>	() () ()		
編	章	節	条	枝番	工. 種		写真管理項目		摘 要
ЛУННІ	平	띠	禾	番	上	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	1
3 土 士	2 —	6 —	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
土木工事	般施工	般舗装			セメント(石灰)安定処理工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
事共通編		Ĩ				厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土	2	6 —	7	4	アスファルト舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
土木工事共	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
光通編		4				幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3	2	6	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回	代表箇所	3-2-6-7
土木工	一般施	一般舗				h h 1	〔整正後〕	各1枚	
土木工事共通編	工	競装工				タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
編						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

撮	影籄	所-	一覧		(出 来形管理)【 第3編 「	土木工事	【 改定最終案(共通編】 写真管理項目	平成29	年3月)】	
編	章	節	条	枝番	工 種		撮影頻度[時期]		摘要	改定理由
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層毎400mに1回 「施工中」 各層毎400mに1回 「整正後」 1,000㎡に1回 「整正後」 ※コアを採取した場合は写真 不要 各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回 「整正後」	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	準拠する要領に対応
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ転圧状況整正状況	各層毎400mに1回 「施工中」 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7	
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況 タックコート、 プライムコート 幅	400mに1回 「整正後] 各層毎に1回 (散布時] 各層毎80mに1回 (整正後] ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7	

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

/ /₩	77.	<i>k-K-</i>	A	枝	- #		写真管理項目		leter and
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
3 土 木	2 一 般	6 一般	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤 工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
土木工事共通編	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
通編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土	2 -	6	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
土木工事	般施工	般舗装			粒度調整路盤工	整正状況	各層毎400mに1回		
, 共通編		工				厚さ	〔整正後〕		
ДУНН							各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3	2	6	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤	敷均し厚さ	各層毎400mに1回	代表箇所	3-2-6-8
土木工事共通編	一般施工	一般舗装工			工)セメント(石灰)安定処理工	転圧状況 整正状況 厚さ 幅	[施工中] 各層毎400mに1回 [整正後] 各層毎200mに1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真 不要 各層毎80mに1回 [整正後]	各1枚	

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】 撮影簡所一覧表(出来形管理)【第3編 十木工事共涌編】

雅	影籄		一覧	表	(出来形管理)【第3編	土木上事	共連編】		_	
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目		- 摘要	改定理由
ЛУНН	一	I KI	木	番	工. 1里	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	一 响 女	以足垤田
3 土 木 工	2 一 般 施	6一般舗	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤 工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	準拠する 要領の制 定等に対 応
上事 共 通編	工	競 装 工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			<i>)</i> L
編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事			
							編)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕			
3 士 木 工	2 一 般 施	6 一般 舗	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤 工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	
事共通編	工	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕			
]
3 土 木	2 一 般	6 一 般	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤 工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	
工事	施工	舗装				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
共通編		エ				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要			
						幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

⊘ ⊨	章	<i>5</i> .5.	∕ Z	枝	T 14		写真管理項目		₩ ₩
編	早	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
3 土木工事共通編	2一般施	6一般舗	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
事共通	工	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
編 						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3	2	6	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回	代表箇所	3-2-6-9
土木工	一般施	般舗				転圧状況 整正状況	〔施工中〕 各層毎400mに1回	各1枚	
事共通編	工	装工					〔整正後〕		
通編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 ±	2 —	6 —	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
土木工事共	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
共通編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

	-7°-	<i>k-k-</i>	Æ	枝	-		写真管理項目		₩ -	¬/. ⊬→ тш .
副	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	- 摘要	改定理日
3 E K	2一般施	6 一般舗	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	準拠する要領の管定等に応
て一手と角語	Ĭ	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			7-0
21 17里						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕			
1117	2	6	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	
	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
		4				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕			
:	2 —	6 —	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	
	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
		1				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

JAXA		.,,,							1
編	章	節	条	枝	工 種		写真管理項目		摘要
		₩I*		番		撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
¥∓ ε	2 一般	6 一般	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
土木工事共通	施工	舗装				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
共通編		工				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 +	2	6	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
土木工	般施	般舗			(加热) /// // 女龙龙星工/	+4/1.7/10	(NE II)	11/1/	
工事共通	工	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
編						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 4	2	6	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所	3-2-6-9
土木工	般施	般舗			<u>增强</u> ↓	転圧状況 整正状況	トラスター 「他工中」 各層毎400mに1回	各1枚	
事共	工	装工					〔整正後〕		
通編						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

∕ =	74.	<i>k-k-</i>	\$	枝			写真管理項目		ht. 44	¬/. ←→ +== -1
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	- 摘要	改定理由
3 土 木	2 一 般	6 一 般	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	準拠する 要領の制 定等に対
木工車	施工	舗装				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			応
事共通編	1	工				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕			
3 士 木 工	2 一般施	6 一般舗	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	1
事共通	Ĭ	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
編						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)」による場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕			
3 土 木	2 一 般	6 一 般	10	1	透水性舗装工路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9	1
八工事共通	施工	慰舗 装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
通扁						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

		1/21				<u> </u>	写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要
3 土木工	2 一 般 施	6 一般 舗	11	1		敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
事共通編	工	装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
編						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 +	2	6	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
土木工事	般施工	般舗装			1	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	170	
事共通編		工				厚さ 幅	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						WHAT THE PROPERTY OF THE PROP	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3	2	6	12			敷均し厚さ	各層毎400mに1回	代表箇所	3-2-6-12
土木工	一般施工	一般舗は			路盤工)	転圧状況 整正状況	〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	各1枚	
事共通編	I	装工				厚さ 幅	各層毎200mに1回 <u>〔整正後〕</u> 各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土	2 —	6 —	12		コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
木工	般施工	般舗装				整正状況厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕 1,000㎡に1回		
事共通編		工					〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

14		写真管理項目		形管理)【 第3編	T			<u></u>	
一 摘要	提出頻度	撮影頻度[時期]	撮影項目	工 種		枝番	節	章	編
3-2-6-11	代表箇所 各1枚	各層毎400mに1回 〔施工中〕	敷均し厚さ 転圧状況	マスファルト舗装工 スファルト安定処理工)		1 1	6 一般 舗	2一般施	3 土 木 丁
		各層毎400mに1回 〔整正後〕	整正状況				装工	工	工事共通
		各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」、 「レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事	幅						編
		編)」による場合は各層毎1工 事に1回〔整正後〕							
3-2-6-12	代表箇所 各1枚	各層毎400mに1回 〔施工中〕	敷均し厚さ転圧状況	ト舗装工(下層路盤	コンクリ - 工)	2 1	6 1 一 般	2 一 般	3 土 木
		各層毎400mに1回 〔整正後〕	整正状況				舗装	施工	木工事
		各層毎200mに1回 〔整正後〕	厚さ				I		共通編
		各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	幅						
3-2-6-12	代表箇所 各1枚	各層毎400mに1回 〔施工中〕	敷均し厚さ 転圧状況	一卜舗装工(粒度調整	コンクリー 路盤工)	2 2	<u> </u>	2 —	3 土
		各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回	整正状況 厚さ				般舗装	般施工	木工事:
		〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形	<u>幅</u>				エ		共通編
		管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕							
3-2-6-12	代表箇所 各1枚	各層毎400mに1回 〔施工中〕	敷均し厚さ 転圧状況	ート舗装工(セメント(石 ・)安定処理工)		2 3	6 1 —	2	3 土
		各層毎400mに1回 <u>〔整正後〕</u> 1,000㎡に1回 〔整正後〕	整正状況厚さ	,,,,,,			般舗装工	般施工	木工事共通
		※コアを採取した場合は写真 不要	I=						通編編
		各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	幅						

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

							写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
3 土木工事共通編	2 一般施工	6一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト 中間層)		400mに1回 [整正後] 各層毎に1回 [散布時] 各層毎80mに1回 [整正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンク リート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンク リート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	12	8	リート版工)	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕 1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12

章	節	条	枝番		-	14		写真管理項目		松 邢
扁一章	川川	采	番		工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	- 摘要
2 一般施工 加加工	舗装	12	4	コンクリー 中間層)	-ト舗装Ξ	L(アスファルト	整正状況 タックコート、 プライムコート	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
大、氏、通、扁	工						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編 2 一般施工	舗	12	6	コンクリーリート版立下層路盤	工)	□(転圧コンク	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 [施工中] 各層毎400mに1回 [整正後] 各層毎200mに1回 [整正後] 各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	代表箇所各1枚	3-2-6-12
2一般施工	舗	12	7	リート版立 地度調整	工)	工(転圧コンク	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 「施工中」 各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編 2 一般施工	舗	12	8	リート版コ	工)	E(転圧コンク 青)安定処理	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況 厚さ 幅	各層毎400mに1回 [施工中] 各層毎400mに1回 [整正後] 1,000㎡に1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真 不要 各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	代表箇所各1枚	3-2-6-12

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

∕ □	**	h.h.	Ø	枝	工 任		写真管理項目		₩ ₩
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	12	0	コンクリート舗装工(転圧コンク リート版工) アスファルト中間層	整正状況 タックコート、プライムコート 幅	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚 	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷岐 敷 上 大 大 大 大 大 大 大 大	各層毎400mに1回 (施工中) 各層毎400mに1回 (整正後) 各層毎200mに1回 (整正後) 各層毎80mに1回 (整正後)	代表箇枚	3-2-6-13

	75.	<i>k-K-</i>	A	枝		15		写真管理項目		l 	⇒/.⊬ -
編	章	節	条	枝番	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	- 摘要	改定理由
3 土木工事共通	2一般施工	6一般舗装工	12	9	コンクリート舗装 リート版工) アスファルト中		整正状況 タックコート、 プライムコート 幅	400mに1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕 各層毎80mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	準拠する要領の制定等に対応
編							平 田	管理の研に1回 「整正後」 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 「整正後」			
3 土木	2 一般拉	6 一般4	12	11	コンクリート舗装フンクリート舗装フ	麦工(連続鉄筋コ エ)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12	施工実績が多い連続鉄筋ス
工事共産	施工	舗装工					鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕			ンクリート(スリップフォーム
通編							横膨張目地部 ダウェルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕			工法)に 対応
							縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部タ イバー寸法、位 置	80mに1回 〔据付後〕			
							平坦性	1工事に1回〔実施中〕			
							厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の 場合は打設前後〕			
							目地段差	1工事に1回			
3 土木工	2一般施工	6一般舗は	13	1	薄層カラー舗装工)	表工(下層路盤	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13	準拠する 要領の制 定等に対 応
事共通編	工	装工					厚さ幅	各層毎200mに1回 〔整正後〕 各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

JAX				枝	(四水//)百年/【初 5	エルエザフ	写真管理項目		
編	章	節	条	番	工 種		撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要
3 土 木	2 一 般	6 一般	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤 工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
工事共通編	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
通編		4				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土	2 —	6 —	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
土木工車	般施工	般舗装			セメント(石灰)安定処理工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
事共通編	1	五				厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 +	2	6	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
土木工事	般施工	般舗装			7)77以及足及在工)	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
事共通編	1	Ĭ.				幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土 木	2	6	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
木工事共通	般施工	般舗装工				タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
通編						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

編』	章	節	条	枝番	T 4€		写真管理項目		松 冊
第 5	早	即	采	番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	− 摘要
上 -	2	6	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
工】加	般 施工	般舗装			粒度調整路盤工	整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
共通編編		エ				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
	2	6	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤	敷均し厚さ	各層毎400mに1回	代表箇所	3-2-6-13
工一九	一 般 施	一般舗			工) セメント(石灰)安定処理工	転圧状況 整正状況	〔施工中〕 各層毎400mに1回 〔整正後〕	各1枚	
事共通編	工	装工				厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
上 -	2 —	6 —	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アス ファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
工丨加	般	般舗装				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
事共通編		Ĩ				幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
	2 一 設	6 一 般	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
土木工事共通編	施工	舗装工				タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
編						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝	工 種		写真管理項目		☆ m
孙田	早	即	采	番	工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要
3 土 木	2 一般	6 一般	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
工事	施工	舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
共通編		1				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 ±	2	6	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
木工事	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
共通編		工				厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土 士	2 —	6 —	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
木工事#	般施工	般舗装工				整正状況厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕 各層毎200mに1回		
事共通編		工				1=	〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土 木	2 -	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
木工事共	般施工	般舗装工				整正状況	各層毎400mに1回		
共通編		工					〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮	影籄	所-	一覧	表	(出来形管理)	【第3編	土木工事	共通編 】			
編	章	節	条	枝番	工	種		写真管理項目		摘 要	改定理
лян	平	띠지	木	番	<u></u>	7里	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3 土 木	2 一 般	6 一般	14	1	ブロック舗装工(下)	層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	<u> </u>	準拠す 要領の 定等に
工	施工	舗装工					整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			応
事共通編							厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
							幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
3 土	2	6	14	2	ブロック舗装工(上) 粒度調整路盤工	層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	
木工事	般施工	般舗装工					整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
事共通編		工					厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕			
							幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形管理要領(舗装工事編)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
3 土木工	2 一般坎	6一般结	14	3	ブロック舗装工(上) セメント(石灰)安?		敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕 各層毎400mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	
工事共通編	施工	舗装工					厚さ	〔整正後〕 各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要			
							幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
3 土 木	2 一 般	6 一 般	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト等	安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14	
工事共通	施工	放舗装工					整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕			
編							幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」によ る場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
										1 11	

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】

4, 6,										
編	章	節	条	枝	工	種		写真管理項目		摘要
/ /		r X	木	番		任里	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	100 女
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	15		路面切削工		幅厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15

以正条 【改定最終案(平成29年3月)】 撮影箇所一覧表(出来形管理)【第3編 土木工事共通編】											
編	章	節 条 番	条 番	枝番	工	種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘 要	改定理由
3 土木工事共通編	2一般施工	6一般舗装工	15		路面切削工		幅 厚さ(<mark>基準高</mark>)	1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「TSを用いた出来形 管理要領(舗装工事編)」による場合は1工事に1回 〔施工 後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15	準拠する要領の制定等に対応

【現行(平成27年3月)】

撮影箇所一覧表(その他)

4 =	章	te te	/z	枝番		工 瑶		+ 本 市		
編	早	節	条			工 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要
そのい					持	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	その他
他					修繕工	コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	不要	その他
					関係		目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕		その他
							注入工、削孔状 況(位置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕		その他
							注入工、注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕		その他
							目地亀裂防止 材、張付け状況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕		その他
							局部打換、各層 厚さ	各層毎100mに1回又は1施 工箇所に1回 〔施工前後〕		その他
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	その他
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施 工前後〕	適宜	その他
						路肩整正	出来ばえ	1km/こ1回	適宜	その他
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は 必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他
						新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、 出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)(施工前後)	適宜	その他
						新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、 出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	適宜	その他
						視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	適宜	その他
						清掃(路面、標識、側溝、集水桝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他
						区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他
							材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他
						街路樹剪力	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーン ベルト100mに1回 〔施工前	適宜	その他
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーン ベルト100mに1回 〔施エ 中〕	適宜	その他
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	適宜	その他
						排雪除雪		施工中に1回 施工中	適宜	その他
						凍結防止剤散布 	出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	その他
							材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
						河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎) 〔施 工前後〕	適宜	その他
										I

改定案

【改定最終案(平成29年3月)】

撮影箇所一覧表(その他)

			一覧		Ì	, — ,	写真管理項目			14	
編	章	節	条	枝 番		エ 種	撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	摘要	改定理由
その					維持	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	その他	
他					持修繕工	コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	不要	その他	
					工関係		目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕		その他	
							注入工、削孔状 況(位置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕		その他	
							注入工、注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕		その他	
							目地亀裂防止 材、張付け状況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕		その他	
							局部打換、各層 厚さ	各層毎100mに1回又は1施 工箇所に1回 〔施工前後〕		その他	
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	その他	
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施 工前後〕	適宜	その他	
						路肩整正	出来ばえ	工削後」 1km/こ1回	適宜	その他	
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は 必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他	
						新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、 出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)[施工前後]	適宜	その他	
						新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、 出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて)[施工前後]	適宜	その他	
						視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	適宜	その他	
						清掃(路面、標識、側溝、集水桝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他	
						区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他	
							材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他	
						街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他	
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他	
						街路樹剪力 	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーン ベルト100mに1回 〔施工前	適宜	その他	
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーン ベルト100mに1回 〔施エ 中〕	適宜	その他	
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	適宜	その他	
						排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	適宜	その他	
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	その他	
							材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他	
						河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎) 〔施 工前後〕	適宜	その他	
						応急処置	処理の状況	その都度 [施工前後]	適宜	その他	施工現場の実態に対応